

1 面積や人口などを比べて都道府県の特徴を見ました。各項目の上位と下位の都道府県を2つずつあげた次の表を見て、問に答えなさい。

	1位	2位	46位	47位
面積	①	②	③	香川県
人口	東京都	④	島根県	鳥取県
農業産出額	①	茨城県	③	東京都
耕地面積	①	新潟県	③	東京都
工業製造品出荷額	⑤	④	沖縄県	⑥
自動車の100世帯あたりの保有台数	福井県	⑦	③	東京都

(『データでみる県勢2016』より作成。農業産出額、工業製造品出荷額は2013年、それ以外は2014年の数値による。)

問1 表中の①について説明した文として正しいものを、次のイ～ニから一つ選び、記号で答えなさい。

- イ ①は、大豆の生産量が日本一で、日本で消費している量のうち、約3割を生産している。
- ロ ①は、耕地面積が最も広いが、水田の面積のみで比べると、新潟県よりも狭い。
- ハ ①は、広葉樹林と針葉樹林がともに見られるが、近年は広葉樹の人工林が急増している。
- ニ ①は、台風や梅雨の影響を受けることはまれで、6・7月の降水量も他の地域に比べて少ない。

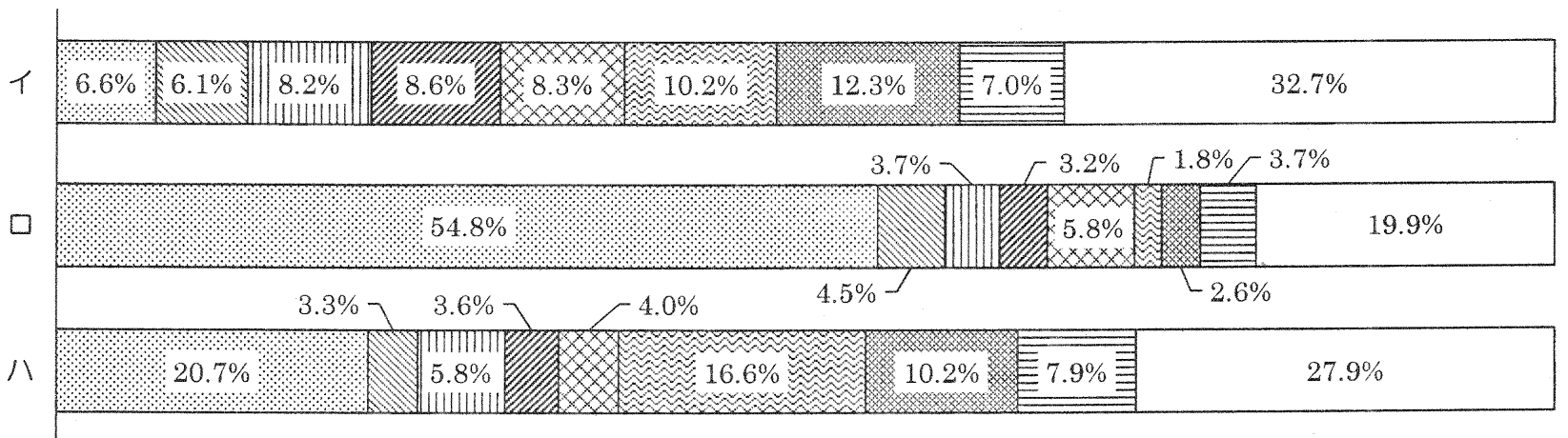
問2 表中の②に見られる、のこぎりの歯のような複雑な海岸線は、他にどこに見られますか。次のイ～へから二つ選び、記号で答えなさい。

- イ 陸奥湾 ロ 若狭湾 ハ 九十九里浜 ニ 志摩半島 ホ 大隅半島 ヘ 諫早湾

問3 人口が100万人を超える都市が複数ある道府県を表中の①～⑦から一つ選び、その番号と道府県名を答えなさい。

問4 表中の④の人口を昼夜で比べると、夜間の人口の方が多くなっています。なぜこのような差が生じるのか、説明しなさい。

問5 次のグラフは表中の③④⑤のいずれかの工業製造品出荷額の割合を示したものです。④にあたるものをイ～ハから選び、記号で答えなさい。



(『データでみる県勢2016』より作成。)

問6 下のA～Dの各文は、表中の①～⑦のいずれかの道府県について説明したものです。

- (1) 文中の(あ)と(い)にあてはまる語句を、それぞれ答えなさい。
- (2) AとBの文にあてはまる道府県を、表中の①～⑦から選び、番号をそれぞれ答えなさい。
 - A 太平洋に面し、温暖な気候を生かして農業が行われ、なす、しょうがなどは全国有数の生産量である。また、漁業では、かつおの一本釣りが有名で、大ぶりの皿に刺身などを盛り合わせた郷土料理がある。
 - B 隣接する県との間に流れる木曾川の下流域には、水害から家や田を守るために堤防で土地を囲んだ(あ)集落がみられる。また、沿岸には、ラムサール条約に登録されている藤前干潟がある。
 - C (い)川が流れる平野に位置し、瀬戸内海の東の端に面しているため、古くから交通の要所となり商工業が発達した。人口も増え、現在では全国で第2位の人口密度になっている。
 - D 東の県境には、北アルプスとよばれる飛騨山脈がある。西部には平野が広がり、散村という家屋が点在する集落が見られる。農業では、チューリップの球根の生産が有名である。

問7 自動車の100世帯あたりの保有台数について、表にある下位の都道府県に比べ、上位の道府県で多い理由として最もふさわしいものを次のイ～ニから選び、記号で答えなさい。

- イ 大きな自動車工場があり、生産台数が多いため。
- ロ 公共交通機関があまり発達していないため。
- ハ 高齢者の割合が全人口の半分以上を超えているため。
- ニ 子どもの人口が多く、通学距離も長いから。

問8 東京と表中の①～⑦の道・府・県庁所在地をそれぞれ直線で結んだとき、東京から2番目に遠いのはどこか、番号を答えなさい。

2 次の文章を読み、下の問に答えなさい。

日本には、年齢や性別、①人種や国籍の異なるさまざまな人びとが生活しています。どのような人であっても個人として尊重され、その自由や平等は保障されていなければなりません。しかし、多様な人びとが同じ社会で暮らせば、それぞれの立場の違いから、対立が起こることも避けられません。人びとが平和に暮らしていくためには、話し合いを通じてみんなが納得し、守ることのできるきまりをつくる必要があります。そうした②きまりをつくり、人びとの暮らしを守っていくことは、政治の役割の一つです。

政治の果たす役割が大きいため、自由や平等が脅かされることのないように、③憲法は政治のあり方を定め、国民の権利を保障しています。そのため、憲法に反する法律やその他のきまりは、すべて効力を持たないことになっています。この憲法にしたがって④法律を定め、国の政治の大きな方針を決めるのは国会の重要な仕事であり、⑤国会議員は選挙によって選ばれます。国会で法律や予算を決めるときには、採決をするまでの間に十分に話し合いが尽くされることが大切です。

国と国との間でも、平和な関係を築いていくために政治の力がはたらいています。20世紀に起こった二度の世界大戦では、多くの戦死者が出て、人種差別や迫害、虐殺などの深刻な〔 〕侵害が起こりました。この反省から、戦後は⑥国際連合が中心となって、国際的に権利を保障し、平和を実現する世界のあり方がめざされました。国際連合は1948年に世界〔 〕宣言を採択し、各国が達成すべき共通の基準を示しました。その後もさまざまな条約を採択し、人びとが安全に暮らしていくことができる国際社会の実現に努めています。

問1 下線部①について。昨年、特定の民族や国籍の人びとに対する差別的な言動の解消をめざすための法律が成立しました。このような差別的な言動を、カタカナで何といいますか。

問2 下線部②について。国会で定められた法律にしたがって、実際に国の仕事を行うのは内閣です。内閣のもとにある省や庁のうち、選挙や消防・防災、情報通信など、行政に関する制度を整えている機関はどこですか。

問3 下線部③について。日本国憲法に定められていることとして正しいものを、次のイ～ニから一つ選び、記号で答えなさい。

- イ 外国から攻め込まれた場合を除いて、決して武力を使ってはならない。
- ロ 国民の権利は法律の範囲を超えない限り、十分に保障されなければならない。
- ハ 緊急の場合、内閣には憲法の考え方を変更することが許されている。
- ニ 天皇や、国務大臣その他の公務員は、憲法を守る義務をおっている。

問4 下線部④について。

(1) 法律案を、国会議員の他に国会に提出することができるのは、何という機関ですか。

(2) 法律の他に、地方公共団体が定めるきまりとして条例があります。その説明として正しいものを、次のイ～ニから一つ選び、記号で答えなさい。

- イ 条例を定めることは、都道府県には認められているが、市区町村には認められていない。
- ロ 法律に反する内容の条例であっても、地方公共団体の判断で定めることができる。
- ハ 地方公共団体は議会での話し合いを通じて、その地域の事情に応じた条例を定める。
- ニ 条例を定めるときは、必ず住民投票で地域の人びとの意思を確かめることになっている。

問5 下線部⑤について。選挙以外にも、政治や社会に対して多くの人びとが共通して持っている意見が、政治に影響を与えることがあります。このような意見を何といいますか。

問6 下線部⑥について。国際連合のもとで行われている活動として正しくないものを、次のイ～ニから一つ選び、記号で答えなさい。

- イ 紛争の拡大防止や、選挙の監視、地雷除去などを行い、平和を維持している。
- ロ 核兵器の使用禁止を各国に呼びかける世界大会を、戦後から毎年開いている。
- ハ 文化財の修復や自然環境の保護など、文化の継承と教育の発展をはかっている。
- ニ 紛争などで自分の国に住めなくなった難民を保護し、生活を支えている。

問7 文章中の〔 〕に、上の文章にはない語句を、考えて入れなさい。二つの〔 〕には同じ語句が入ります。

問8 文章中の二重下線部について。十分な話し合いをせずに採決が行われることには、どのような問題がありますか。次にあげた日本国憲法第43条の条文と関係させて説明しなさい。

「両議院は、全国民を代表する選挙された議員でこれを組織する。」

3 次の文章を読み、下の問に答えなさい。

5世紀ごろに中国から漢字が伝わり、日本でも①文字による記録が残されるようになりました。私たちは、それらの記録から昔のことを知ることができます。②聖徳太子によって7世紀初めにつくられたという十七条の憲法には、政治を行う役人の心がまえなどが定められていました。

8世紀初めに③中国の唐を手本にして完成した、国を治めるための律令の内容も知ることができます。律令は、政治のしくみや、④人びとが納めなければならない税などについても定めています。この律令は、時代に合わせて修正され、新しい内容を追加しながら長く用いられました。

1232年に鎌倉幕府は、武士の裁判の基準となる〔 〕をつくりました。これは、武士が理解しやすい言葉で記されており、⑤その後の武士の社会に大きな影響を与えました。

室町時代には、⑥農業が発達して生産力が高まるにつれて力をのびた農民たちによって、村の団結が強まってきました。山城国南部では、農民が地元の武士と協力してきまりをつくり、8年間にわたって政治を行ったそうです。このような農民の動きも記録に残っています。15世紀後半に室町幕府が衰えて戦国時代に入ると、⑦各地に戦国大名が現れました。戦国大名が、自分の領地を独自に支配するために出した法律も残されています。

17世紀初めに開かれた江戸幕府は、支配のために多くの法律を出しました。その中に、将軍がかわるたびに出された、大名が守らなければならない法律があります。3代将軍徳川家光の時代に出されたものには、⑧「大名は一年おきに参勤交代すること」「新しい城を築いてはいけない」「大名は、勝手に結婚してはいけない」⑨「大きな船をつくってはいけない」などの内容が入っていました。また、幕府や藩は、農民を支配するためにも法律を出しました。

江戸幕府が滅亡して明治時代になると、⑩新政府は欧米諸国を目標に、さまざまな改革を進めました。⑪1889年に大日本帝国憲法が公布され、翌年に帝国議会が開かれました。大日本帝国憲法には、「天皇が陸海軍を統率する」などと、現在の憲法にない内容も定められていました。日本国憲法が公布されたのは、⑫戦後の民主化が進められていた1946年のことでした。

問1 下線部①について。

(1) 文字による記録が残っていない時代についての説明として、正しくないものを次のイ～ニから一つ選び、記号で答えなさい。

- イ 縄文時代の集落の近くに、動物の骨などを捨てた貝家が見られるようになる。
- ロ 弥生時代の土器は、ろくろを使ってつくられ、高い温度で焼かれていた。
- ハ 縄文時代には、クリやクルミを栽培していた集落があったことがわかる。
- ニ 弥生時代に戦争が行われていたことを示す遺跡の一つに、吉野ヶ里遺跡がある。

(2) 日本における最も古い記録の一つに、埼玉県や熊本県の古墳から発見された、文字の刻まれた刀剣があります。これらは、何からつくられていましたか。

問2 下線部②について。聖徳太子によって建てられた、日本で最初の世界文化遺産になった寺院はどこですか。

問3 下線部③について。日本と唐の関わりについての説明として、正しくないものを次のイ～ニから一つ選び、記号で答えなさい。

- イ 唐の都長安にならってつくられた平城京は、碁盤の目のような道路で区切られていた。
- ロ 東大寺の正倉院には、遣唐使が持ち帰ったさまざまな宝物が納められている。
- ハ 聖武天皇は、仏教の制度を整えるために唐から行基というすぐれた僧を招いた。
- ニ 貴族の意見で遣唐使の派遣が中止された後、10世紀初めに唐は滅亡した。

問4 下線部④について。人びとは物で納める税の他にも、たとえば、兵士として特別な守りにつかなければならないという負担をおっていました。それは都とどの地域を守るものでしたか。

問5 下線部⑤について。鎌倉時代以後の武士の動きを次にあげました。時期の早い順に並べた時に、2番目と4番目になるものをイ～ホから選び、それぞれ記号で答えなさい。

- イ 幕府の3代将軍が、中国の明と国交を開き、貿易を開始した。
- ロ 幕府が尊厳と戦って勝利し、執権を中心とした政治のしくみが整えられた。
- ハ 初代将軍は、朝廷の許可を得て設置した守護や地頭に御家人を任命した。
- ニ 中国の元が使者を送ってきて従うように求めたが、執権はこの要求を退けた。
- ホ 南朝と北朝に分かれた朝廷に、武士がそれぞれ味方して、約60年間争った。

問6 下線部⑥について。農業が発達するなかで、稲を刈り取った後にもう一種類の作物を栽培する二毛作が広がっていきました。稲の後に栽培する作物を一つ答えなさい。

問7 下線部㉗について。戦国大名の中から、全国統一をめざす者も現れました。そのような戦国大名の説明として、正しいものを次のイ～へから二つ選び、記号で答えなさい。

- イ 織田信長は長篠の戦いで、大量の鉄砲を用いて武田氏を倒した。
- ロ 豊臣秀吉が最後の将軍を追放し、室町幕府を滅ぼした。
- ハ 徳川家康が、一向宗の中心である大阪の石山本願寺を降伏させた。
- ニ 織田信長は、家臣の明智光秀によって安土の本能寺で倒された。
- ホ 豊臣秀吉は全国統一後、明を征服しようと朝鮮に兵を送った。
- ヘ 徳川家康は関ヶ原の戦いで豊臣氏を滅ぼした後、江戸幕府を開いた。

問8 下線部㉘について。参勤交代は大名の力を弱めるために行われました。なぜ大名の力を弱めることになるのか、理由を説明しなさい。

問9 下線部㉙について。

(1) この内容は、江戸時代の貿易に関する政策と関係があります。その説明として、正しくないものを次のイ～ホから一つ選び、記号で答えなさい。

- イ 幕府は江戸時代の初め、貿易を保護したので、多くの貿易船がヨーロッパに向かった。
- ロ 蝦夷地には松前藩が置かれ、アイヌの人びとと交易を行ったが、不正な取引に対して争いも起きた。
- ハ 朝鮮との貿易が対馬藩を通じて行われ、将軍の代わりには朝鮮通信使が江戸を訪れた。
- ニ 薩摩藩が琉球王国を征服した後も、琉球王国は中国との貿易を続け、薩摩藩に年貢を納めた。
- ホ 3代将軍家光の時代に、キリスト教の禁止を徹底するために、ポルトガル船の来航を禁止した。

(2) 船による交通路は江戸時代にさらに発達しました。各地の特産品が流通するようになり、琉球では蝦夷地を代表する産物が、人びとの暮らしに定着していきました。その産物とは何か、次のイ～ホから一つ選び、記号で答えなさい。

- イ 米
- ロ 昆布
- ハ てんさい
- ニ 毛皮
- ホ 綿織物

問10 下線部㉚について。新政府が行ったことの説明として、正しいものを次のイ～ホから二つ選び、記号で答えなさい。

- イ 義務教育の制度を導入した直後から、全国に小学校をつくり、授業料を払わずに教育を受けられるようにした。
- ロ 土地の広さを測って値段を決め、その3%を税として現金で納めさせることによって、農民の負担を軽くした。
- ハ 国民による新しい軍隊を整え、20才になった男子に身体検査をして、3年間軍隊に入ることを義務づけた。
- ニ 不平等条約を改正して欧米と対等の地位を築くために、領事裁判権(治外法権)は認め、関税自主権を回復した。
- ホ 富岡製糸場などの西洋式の工場を各地に建て、欧米から技師を招いて新しい技術を導入しながら産業をさかんにした。

問11 下線部㉛について。次のA・Bは、大日本帝国憲法の発布以降の出来事です。下のイ～へのどの時期に起こったか、それぞれ記号で答えなさい。

A 男子普通選挙制度を導入した

B 台湾を植民地にした

- イ 大日本帝国憲法の発布と日清戦争の開始との間
- ロ 日清戦争の開始と日露戦争の開始との間
- ハ 日露戦争の開始と第一次世界大戦の開始との間
- ニ 第一次世界大戦の開始と満州事変の開始との間
- ホ 満州事変の開始と日中戦争の開始との間
- ヘ 日中戦争の開始と第二次世界大戦の終結との間

問12 下線部㉜について。この年から、サンフランシスコ平和条約が結ばれた年までの、日本と世界の様子について説明した文として、正しいものを次のイ～ニから一つ選び、記号で答えなさい。

- イ アメリカ合衆国が占領していた奄美群島や小笠原諸島が、日本へ返還された。
- ロ 日本は高度経済成長の時代となり、一般家庭にテレビなどの電気製品が普及した。
- ハ 大韓民国と朝鮮民主主義人民共和国との間で、朝鮮戦争が開始された。
- ニ 日本と中華人民共和国との国交が正常化し、日中平和友好条約が結ばれた。

問13 文章中の〔 〕にあてはまる語句を入れなさい。

1

問 1		問 2		問 3	番号	道府県名			
問 4									
問 5		問 6	(1) あ		い	(2) A	B	問 7	問 8

2

問 1				問 2			問 3		
問 4	(1)		(2)	問 5		問 6		問 7	
問 8									

3

問 1	(1)	(2)		問 2			問 3		
問 4			問 5	2番目	4番目	問 6		問 7	
問 8									
問 9	(1)	(2)	問 10		問 11	A	B	問 12	
問 13									